



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社アイ・パートナーズフィナンシャル 上場取引所 東  
 コード番号 7345 URL https://www.aipf.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 譲治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島田 和紀 (TEL) 045-329-7150  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,736	22.6	△1	—	△1	—	△7	—
2023年3月期第3四半期	2,232	△26.7	△86	—	△86	—	△96	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △7百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △96百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△2.20	—
2023年3月期第3四半期	△29.39	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,049	617	58.9
2023年3月期	998	635	63.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 617百万円 2023年3月期 635百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期の期末配当金予想額につきましては、現時点で未定であります。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,524 ~3,640	17.5 ~21.3	△28 ~△12	—	△29 ~△12	—	△35 ~△22	—	△11.23 ~△6.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2024年3月期の連結業績予想につきましては、レンジ形式により開示しております。詳細は、本日(2024年2月13日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	3,452,500株	2023年3月期	3,418,400株
2024年3月期3Q	256,500株	2023年3月期	227,900株
2024年3月期3Q	3,187,716株	2023年3月期3Q	3,278,228株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)  
決算補足説明資料は2024年2月13日(火)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済については、不安定な国際情勢による地政学リスクや中国景気の減速懸念に加え、インフレ抑制のための金融引き締めによる景気への悪影響が懸念されております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、海外投資家による日本株買いや為替市場での円安進行などから、日経平均株価が約33年ぶりの高値水準まで上昇するなど総じて良好な市場環境となりました。

このような環境下、当社グループは媒介する資産残高（AUM）の増加に注力し、当第3四半期連結会計期間末のAUMは前年同四半期比19.8%増の288,146百万円と過去最高額を更新しました。資産残高の継続的な積み上げにより、信託報酬や残高連動手数料等のストック手数料は着実に増加しております。一方、金融商品仲介業者においては、更に高いレベルの自律的な管理体制が求められると予想されることから、自社によるモニタリング検証・管理体制を強化・整備するなど、金融商品仲介業者の「あるべき管理体制」の構築とその実効性向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の所属IFA数は203名（前年度末比2.4%減、5名減）、媒介する資産残高は288,146百万円（前年度末比20.0%増、47,955百万円増）、金融商品仲介に係る口座総数は15,735口座（前年度末比5.3%増、787口座増）となり、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が2,736,627千円（前年同四半期比22.6%増、503,972千円増）、営業損失1,205千円（前年同四半期は営業損失86,833千円）、経常損失1,354千円（前年同四半期は経常損失86,291千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失7,007千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失96,347千円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態については次のとおりであります。

#### ① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ51,214千円増加し、868,910千円となりました。これは主に、売掛金が73,704千円増加した一方で、現金及び預金が7,513千円及び自己株式の取得終了により預け金が15,721千円減少したこと等によるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ634千円減少し、180,319千円となりました。これは主に、差入保証金が2,538千円及び譲渡制限付株式報酬費用の計上により長期前払費用が9,758千円増加した一方で、PC購入により工具、器具及び備品が3,269千円増加したものの、減価償却費を15,663千円計上したこと等により有形固定資産が12,394千円減少したことによるものです。

この結果、総資産は1,049,229千円となり、前連結会計年度末に比べ50,580千円増加いたしました。

#### ② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ75,401千円増加し、379,117千円となりました。これは主に、買掛金が63,342千円及び未払消費税等が11,165千円増加したこと等によるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ7,562千円減少し、52,149千円となりました。これはリース債務が6,065千円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は431,267千円となり、前連結会計年度末に比べ67,838千円増加いたしました。

#### ③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ17,258千円減少し、617,962千円となりました。これは譲渡制限付株式報酬として新株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,399千円増加した一方で、配当金の支払い12,762千円及び親会社株主に帰属する四半期純損失7,007千円を計上したことにより利益剰余金が19,769千円減少したことに加え、自己株式の取得12,287千円を実施したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2024年3月期）の連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年2月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	526,577	519,064
売掛金	247,942	321,646
その他	43,175	28,198
流動資産合計	817,695	868,910
固定資産		
有形固定資産	71,811	59,417
無形固定資産	2,833	2,295
投資その他の資産		
差入保証金	105,263	107,801
その他	1,046	10,805
投資その他の資産合計	106,309	118,607
固定資産合計	180,954	180,319
資産合計	998,649	1,049,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	238,481	301,824
未払法人税等	7,805	9,035
賞与引当金	8,886	5,977
資産除去債務	—	480
その他	48,544	61,800
流動負債合計	303,716	379,117
固定負債		
資産除去債務	33,972	32,931
その他	25,738	19,217
固定負債合計	59,711	52,149
負債合計	363,428	431,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,342	331,742
資本剰余金	253,279	260,678
利益剰余金	185,640	165,870
自己株式	△128,040	△140,328
株主資本合計	635,221	617,962
純資産合計	635,221	617,962
負債純資産合計	998,649	1,049,229

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,232,654	2,736,627
売上原価	1,735,116	2,166,971
売上総利益	497,537	569,655
販売費及び一般管理費	584,371	570,861
営業損失(△)	△86,833	△1,205
営業外収益		
受取利息	0	0
受取家賃	199	252
助成金収入	952	—
雑収入	87	40
営業外収益合計	1,239	292
営業外費用		
支払利息	293	328
支払手数料	374	61
その他	30	51
営業外費用合計	697	441
経常損失(△)	△86,291	△1,354
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,291	△1,354
法人税、住民税及び事業税	5,003	6,109
法人税等調整額	5,052	△455
法人税等合計	10,055	5,653
四半期純損失(△)	△96,347	△7,007
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△96,347	△7,007



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△96,347	△7,007
四半期包括利益	△96,347	△7,007
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,347	△7,007
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月11日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式28,600株を取得いたしました。この取得により、自己株式が12,287千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が140,328千円となっております。

また、当社は、2023年6月28日開催の取締役会決議に基づき、2023年7月18日付で譲渡制限付株式報酬として新株式34,100株の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ7,399千円増加いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が331,742千円、資本剰余金が260,678千円となっております。